

令和3年度 福島県若年技能者人材育成支援等事業 実施状況報告

1 地域における技能振興事業の実施

令和3年度事業計画	事業の実施状況(11月30日現在)
<p>(1) 技能五輪全国大会予選の実施等</p> <p>① 技能五輪全国大会の予選実施 ◇令和4年1月～2月実施予定(1職種)</p> <p>② 技能五輪全国大会及び若年ものづくり競技大会への参加支援の実施 ◇第59回技能五輪全国大会(東京都 12/17～12/20) 福島県(6職種 10人)</p> <p>◇第16回若年者ものづくり競技大会(愛媛県 8/4～8/6) 福島県(2職種 2人)</p> <p>(2) ものづくりの魅力、技能者の持つ技能を伝えるための取組</p> <p>① ものづくりマイスター、ITマスター以外の熟練技能者の活用 ア ものづくりふれあいフェア2021開催 ◇開催日:令和3年7月24日～25日当初 ◇会場:郡山市(ビッグパレット)当初 ◇内容:製作実演 製作体験 作品展示 ◇来場者数:延べ約2千人～3千人 ◇体験者数:延べ1千人～2千人 ◇一部WEB活用を検討 イ ものづくりマイスター、ITマスター及びそれ以外の熟練技能者の派遣 実技指導(1日 受講者30人)</p> <p>② 技能競技大会展の実施 北海道・東北ブロックの幹事県を始め、各コーナーと協力して取り組む事業を実施</p> <p>③ 技能士展の実施 北海道・東北ブロックの幹事県を始め、各コーナーと協力して取り組む事業を実施</p> <p>④ 「地域発! いいもの」応援事業の実施1件 「地域発! いいもの」の応募に係る周知、応募書類の受付、中央センターと連携し事業を実施</p>	<p>(1) 技能五輪全国大会予選の実施等 資料NO.2</p> <p>① 技能五輪全国大会の予選 ◇令和4年1月～2月実施予定</p> <p>② 技能五輪全国大会及び若年ものづくり競技大会への参加支援の実施 ◇第59回技能五輪全国大会(東京都 12/17～12/20) 大会参加選手(6職種 11名)</p> <p>◇第16回若年者ものづくり競技大会(愛媛県 8/4～8/6) 大会参加選手(4職種 5名)</p> <p>(2) ものづくりの魅力、技能者の持つ技能を伝えるための取組 資料NO.3</p> <p>① ものづくりマイスター、ITマスター以外の熟練技能者の活用 ア ものづくりふれあいフェア“2021”開催 ◇開催日:令和3年11月1日～令和4年1月31日 ◇内容:オンライン開催(特設サイト作成) ・製作体験 ・製作実演 ・匠のコーナー イ ものづくりマイスター、ITマスター及びそれ以外の熟練技能者の派遣 ○事業実施なし</p> <p>② 技能競技大会展の実施 ○事業実施なし</p> <p>③ 技能士展の実施 ○事業実施なし</p> <p>④ 「地域発! いいもの」応援事業の実施 ○応募団体なし</p>

<p>⑤ グッドスキルマーク事業の実施 1件 ○一級技能士等が製作した製品にグッドスキルマークを表示し、技能が活かした付加価値の製品であることを周知</p>	<p>⑤ グッドスキルマーク事業の実施 ○2件応募あり（申請済み） ・寝具製作 ・表装</p> <p style="text-align: right; border: 1px solid black; padding: 2px;">資料NO.4</p>
<p>⑥ 卓越した技能者（現代の名工）の表彰制度の紹介コンテンツの作成支援 5名 ○社会一般に技能尊重の気風を浸透させ、青少年が技能労働者の道に入職する事を促進するため、卓越した技能者の技能を紹介するためのコンテンツの作成支援</p>	<p>⑥ 卓越した技能者の表彰制度の紹介コンテンツの作成支援</p> <p style="text-align: right; border: 1px solid black; padding: 2px;">資料NO.5</p> <p>○福島県内5名取材完了（令和2年度受賞者） ・渡邊 達雄 ・殿川 慶一 ・菅野 四郎 ・曾根 英昭 ・松本 次夫 ○令和3年度受賞者8名取材予定</p>

2 ものづくりマイスターの認定、登録に関する業務

<p>(1) ものづくりマイスター等の開拓 ◇ものづくりマイスター 目標認定者数 8人以上</p> <p>◇ITマスター 目標認定者数 3人以上</p> <p>◇テックマイスター 目標認定者数 1人以上</p>	<p>(1) ものづくりマイスター等の開拓</p> <p style="text-align: right; border: 1px solid black; padding: 2px;">資料NO.6</p> <p>◇ものづくりマイスター 計 10人(+2人)</p> <p>◇ITマスター 0人(-3人)</p> <p>◇テックマイスター 0人(-1人)</p>
<p>(2) ものづくりマイスター等への説明 ものづくりマイスター、ITマスター、及びテックマイスターについては、制度趣旨及び重要性の説明</p>	<p>(2) ものづくりマイスター等への説明 ○実技指導に当たる前に指導等資料配布（最新版テキストや事例集他）</p>
<p>(3) 申請書類の取りまとめ 申請書類及び添付書類を確認、取りまとめを行い毎月中央センターへ提出</p>	<p>(3) 申請書類の取りまとめ ○令和3年11月30日時点の認定登録予定者3名の申請あり</p>
<p>(4) ものづくりマイスターに対する研修 認定されたものづくりマイスターテックマイスター及びITマスターの指導力の習得・向上のため指導技法講習会を実施</p>	<p>(4) ものづくりマイスターに対する研修 ○ものづくりマイスター指導技法講習会 ・7月1日（木） 1名 ・8月13日（金） 1名 ○ITマスター指導技法講習会 ・令和3年度は、現時点において未実施 ・ITマスター指導技法講師向け研修会実施（zoom会議）（12/10 1名参加）</p>

3 ものづくりマイスター等の活用に係る業務

<p>(1) 若年技能者の人材育成に係る相談・援助 ◇電話相談・訪問 平成25年度実施したアンケート調査結果等を活用し、県内の企業・業界団体 教育機関等に本事業案内パンフレット等の送付・訪問を行い、本事業のPRを行うとともに必要な相談、援助等の支援</p> <p>(2) ものづくりマイスター等の派遣による実技指導の実施 ◇企業・業界団体：10団体（延べ） 延べ目標活動者数：100人日 ◇実業高校：30校（延べ） 延べ目標活動者数：1,400人日 目標（実技）計1,500人日</p> <p>(3) 「目指せマイスター」プロジェクト ① 「ものづくりの魅力」発信 ◇ものづくりの魅力講座/ものづくりの体験教室 20小中学校 延べ目標活動者数：879人日 ② 「ITの魅力」発信 ※ITは別枠 2小学校 延べ目標活動者数：122人日 ③ 若者に対する「ものづくりの魅力」発信 ポータルステーション4か所 延べ目標活動者数：50人日 目標（体験）計929人日 ※「ITの魅力」の活動者数は計に含まない。</p> <p>目標(全体)合計2,429人日 ➡</p>	<p>(1) 若年技能者の人材育成に係る相談・援助 ◇電話相談(企業 35 小中高校 62 サポステ 4 延べ合計 101件) 資料NO.7 ◇訪問(企業 29 小中高校 36 サポステ 4 延べ合計 69件) ・若年事業説明(実技指導・体験教室・マイスター・グッドスキルマーク等掘り起こし)</p> <p>(2) ものづくりマイスター等の派遣による実技指導の実施(別紙 資料参照) 資料NO.8 ◇企業・業界団体：3団体（延べ） 延べ活動者数：38人日(-62人日) ◇実業高校：31校（延べ） 延べ活動者数：1,447人日(+47人日) 延べ活動者数：1,485人日(Δ15人日)</p> <p>(3) 「目指せマイスター」プロジェクト ① 「ものづくりの魅力」発信 ◇ものづくりの魅力講座/ものづくりの体験教室 31小中学校 延べ活動者数：1,524人日(+645人日) ② 「ITの魅力」発信 ※ITは別枠 延べ活動者数：0人日(-122人日) ③ 若者に対する「ものづくりの魅力」発信 5か所(県北・県中県南・いわき地域若者サポステ) 延べ活動者数：37人日(-13人日) 延べ活動者数：1,561人日(+632人日) ※「ITの魅力」の活動者数は計に含まない。</p> <p>合計 延べ活動者数:3,046人日 125%の達成率 (+617人日)</p>
--	--

4 地方公共団体、経済団体等との運営会議の設置・運営

<p>(1) 連携会議の開催 構成員 福島労働局/福島県商工労働部/福島県教育庁/ (独) 高齢・障害・求職者支援機構福島支部/福島県商工会議所/福島県商工会連合会/福島県中小企業団体中央会/福島県技能士会連合会/福島県職業能力開発協会を構成員として連携会議を開催。年2回開催</p> <p>(2) 連携会議の開催回数 ◇1回目：4月23日開催「福島市 杉妻会館」 ・構成委員の委嘱 ・事業概要説明 ・令和2年度事業実施結果の報告 ・令和3年度事業実施計画(案)の提案 ◇2回目：12月開催「福島市 杉妻会館」 ・令和3年度事業進捗状況の報告 ・令和4年度推進計画(案)の提案等</p>	<p>(1) 連携会議の開催 構成員 福島労働局/福島県商工労働部/福島県教育庁/ (独) 高齢・障害・求職者支援機構福島支部/福島県商工会議所/福島県商工会連合会/福島県中小企業団体中央会/福島県技能士会連合会/福島県職業能力開発協会を構成員として連携会議を開催。年2回開催</p> <p>(2) 連携会議の開催回数 ◇1回目：4月23日開催(書面開催) ・構成委員の委嘱 ・事業概要説明 ・令和2年度事業実施結果の報告 ・令和3年度事業実施計画(案)の提案 ◇2回目：12月10日開催「福島市 杉妻会館」 ・令和3年度事業進捗状況の報告 ・令和4年度推進計画(案)の提案等</p>
---	--

5 全国斉一的な事業展開

<p>(1) 全国会議の開催等によるセンター・コーナー間の連携の強化等 センターとコーナーが密接に連携して、円滑に全国斉一的な事業展開を図るため、全国会議やブロック会議の開催等により、業務方針の確認・調整、実務の向上、情報の共有等を図る</p>	<p>(1) 全国会議の開催等によるセンター・コーナー間の連携の強化等 ①若年技能者人材育成支援等事業に係る全国会議 ◇開催日 ・4月21日(水)資料配布 ・5月20日(木)Web開催 ◇内容 ・令和3年度「若年技能者人材育成支援等事業」の概要について ②ものづくりマイスター職種別事例発表/意見交換 ◇開催日 ・令和4年2月開催(Web開催) ③北海道・東北ブロック会議 ◇開催日 10月26日(火)(Web開催) ◇内容 ・令和3年度の事業進捗状況 ・意見交換</p>
---	--

6 その他

- ◇今後の課題
 - ①コロナ禍の状況における事業活動
 - ②企業・業界団体に対する実技指導のPR・周知活動
 - ③ITマスター・テックマスター活用法
 - ④コロナ禍でのイベント開催(Web開催の場合、体験者及び閲覧数増加のための周知広報)